

總選舉後を 如何に收拾するか

政局の新運動起る

少しも早く民心の安定を
總選舉後の政局の推移は最も興味ある問題であるが最近さる階級の一部に新運動の起りつゝあるは注意すべき事象である今之等の説く所を聞くに今次
總選舉のあとを顧みるに全国各地を通じて競争の猛烈であつたことは恐らく今回の總選舉は違例であるといつてよいのであるが地方によりては流血の惨劇を演じた
箇所も 少ないのである之等の事例から観れば人心悪化當に極度に達せんとする有様である國民が現に斯る状態にある以上は少しも早く民心の安定を圖る必要がある民心の安定は所詮は
政局の 安定であらねばならぬ此の意味から考へれば選舉の結果何れの黨派が第一黨を占むるとして其黨派により再度の解散を爲すが如きことは大に戒慎を加へなければならぬと思ふ今次選舉の
目標は 特權階級の一部に政權を壟斷せしむるの可否如何を國民に問ふたのである、その結果政府黨に不利となつた場合には即ち一般國民は之を否定することとなるのであるから
第一黨 たりし政黨

- ### 本當選者氏名
- ▲第一區 大島要三(憲)
 - ▲第二區 町野武馬(中)
 - ▲第三區 野九右衛門(憲)
 - ▲第四區 堀切善兵衛(政)
 - ▲第五區 粟山博(憲)
 - ▲第六區 菅村太事(憲)
 - ▲第七區 金澤安之助(憲)
 - ▲第八區 中野寅吉(憲)
 - ▲第九區 八田宗吉(政)
 - ▲第十區 比佐昌平(憲)
 - ▲第十區 佐藤富十郎(憲)

再應の解散は豫期され得ることである觀じれば憲本何れの政黨が第一位を占むるも政局の安定は期し難いのである此の
場合は 寧ろ有利なる人才を羅し來つて多數黨と結び以て解散を避けて政局の安定を圖ることが當面焦眉の急と信ずるのであると言ふにあり過般來某所に會合して寄々
私議し つゝあるもの、如く果して斯る現象が政局の將來に體現され得べきや否やは勿論疑問であるが注目に價すべく觀測する
今日から
平面圖作製
役場改築進捗
平町役場新築は既記の如く伊坂町長及び眞木技手瀧の川其他を視察の結果成案を
縣稅地租附加稅は
比較的完納に近い
未納金額約一割に過ぎず
兩三日中に納附されたも
止むを得ず郡役所に滞納の報告を爲す由
寶生流謠會 平町の寶生流謠會は十八日午後八時から三日間平野新藤屋旅館で開演するが東京から前田教師を招聘する
教員檢定試驗 石城郡の小學校教員檢定試驗は六月二日より一週間平第一小學校講堂で施行されるが志願者は高正男十四人尋正になり
茶澁のこり方
土瓶や茶わんが茶しぶで赤くなつたのは、鹽で磨くときれいになります尤も澤山一度に洗ふ場合は一つづつ磨くのも面倒ですから、灰汁で煮るようございますかうすればほんどうに造作なく、そうして新しいものやうに美しくなります

常磐片々

勝つてカブトの緒を締めなかつた政友會、豫想外の敗を招く
ヨモヤ二千票近くも負けて居るとは夢にも判断がつかなかつたらしい
而し政派の眼を覺さしむるには以つて來いの好刺撃劑
政派の爲めに矢張りクスリはホシであつた
産婆試験合格 平町南町平看護婦産婆學校の本年度卒業生遠藤スガノ、伊

郡醫師役員

會長以下改選
石城郡醫師會定時總會は十一日午後一時から平警察署樓上に開會酒井會長の挨拶庶務報告、十二年度決算、十三年度豫算一千六百二十圓十一錢を議決、役員改選、議案を審議し終つて住吉屋本店で懇談會を催し散會した役員左の如し
▽會長北郷保守▽副會長齋藤孝平、永井元造▽幹事清水廣政、木村寅次郎、牧原修若松信吾▽縣醫師

平町に於ける本年度前期縣稅地租附加稅は四百十八圓であつて四月中に傳令書を發し目下同町役場に於て極力完納を期し督促中に係るものあるが五月九日現在を以つて前年度の成績に對比し金額に於て約一割一分人員に於て二分五厘餘の向上を見た而して現に未納の金額五百圓此率一分二厘の分は吏員出張督促中であつて兩三日中に納附なき分は

カテゴリー

おぼひ半纏を着せる時の注意
幼児を背おふときは綿の澤山入つたおぼひ半纏を用ひますが、普通に暖かく着物を着せて有る上に、またこの半纏をかける時、子供はむされる程あつさを感じます。従つて半纏をとつた際

會議員酒井國三郎、木村清治、清水廣政、大森勇、補充員北郷保守、市原卯太郎、根本莊次郎、額賀襄

新三流の服 仙ばかりは擴がつてゆく、此夏の一仙調 綿物より緋で、紺地系統が多い、緋も珍緋は地あきの所謂飛ひ緋風のもので、十とか非などの極く淡白なものが喜ばれる風がある。薄物では軽い鼠ものに工夫を凝したものに却々おももしろ味のあるものが出來てゐる。此夏の新製品としてリング、スレート應用

得るに至つた爲め本日町長室に於て伊坂町長及び伏見助役が平面圖作製に着手し初めたから近く設計圖の作製に移る筈であつて其前に一度町會を開き設計圖作製の承認決議を町會に諮る由

好問琵琶會 石城郡好問村琵琶會では十五日午後五時から平町警水會後援の下に同村第二好樂館で演奏會を催す

寶生流謠會 平町の寶生流謠會は十八日午後八時から三日間平野新藤屋旅館で開演するが東京から前田教師を招聘する

教員檢定試驗 石城郡の小學校教員檢定試驗は六月二日より一週間平第一小學校講堂で施行されるが志願者は高正男十四人尋正になり

茶澁のこり方 土瓶や茶わんが茶しぶで赤くなつたのは、鹽で磨くときれいになります尤も澤山一度に洗ふ場合は一つづつ磨くのも面倒ですから、灰汁で煮るようございますかうすればほんどうに造作なく、そうして新しいものやうに美しくなります

不平受付 衛生上の注意 此頃大層蠅がうるさくなつて來ましたが今の内に石灰や石油乳劑を用ひないならば此夏は蚊や蠅の爲めに町民は非常に苦しめられやしないかと思ひます。(一町民)

大掃除に付き明紙休刊 明日が平町の清潔日ですから衛生上に最も周到の注意を拂ふは勿論ですが、御説の通り乳劑や石灰も充分に撒布する事にします

鐵管破れ 石城郡内郷村大字高坂磐城炭礦雜夫秋田縣生れ齋藤宇市(三)は十一日午後九時頃同炭礦高坂坑内にて炭壁崩壊した爲め排水鐵管破れて湧水し鐵管取り外しに従事中溺死した

轉覆炭車から 重傷死した 石城郡内郷村大字宮磐城炭礦運搬夫同郡湯本町生れ菅野力藏(三)は十二日午前一時炭車から石炭を明けんとした際其炭車が轉覆した爲め轉げ落ちて下積みとなり重傷を負ふて死去した

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)

轉覆炭車から 重傷死した 石城郡内郷村大字宮磐城炭礦運搬夫同郡湯本町生れ菅野力藏(三)は十二日午前一時炭車から石炭を明けんとした際其炭車が轉覆した爲め轉げ落ちて下積みとなり重傷を負ふて死去した

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)

平町人事 才植小路 當時栃木縣警署代家 四廣澤弘(三) 才植小路 當時石城郡三阪村大字 下三阪村大字下三阪佐藤ハナ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三) 才植小路 當時石城郡湯本町背柳キミ子(三)